

一般財団法人 有本積善社 第 37 回番組審議会議事概要

- 1 開催年月日：令和 2 年 8 月 27 日（木）16：05～17：05
- 2 開催場所：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2 階 市民活動団体活動室
- 3 委員の出席：
委員総数： 7 名
出席委員数： 4 名
出席委員の氏名： 水嶋純作、尾関善之、山内茂樹、山下美晴（メールコメント含む）

欠席委員の氏名： 今安博和、松井恭子、楠 崇智
放送事業者側出席者名： ジェネラルマネージャー 時岡浩二
放送局長 中西 進
制作チーフ 上田秀篤
制作スタッフ 奥野あかり

4 議題

(1) 報告事項

- ① 先月の審議会でも報告した環境省の補助金事業「地球温暖化防止意識啓発運動Cool Coice」の8月のテーマとして「省エネ家電買い換えキャンペーン」関連の番組、生読みCMを放送している。
- ② 新パーソナリティ候補として研修を受けていた3人が、8月中に自主練習も終え、9月から次のように番組デビューする予定
さくま（男性） まいづるモーニングブリーズ（木）（9/3 07:33～）
しょこたん（女性） 晴れのち775（火）（9/8 12:00～）
よっしー（男性） Premium Kyoto（火）（9/1 16:00～）
- ③ 京都府の補助金事業「京都産業21」を活用し、府内コミュニティFM 9局合同事業としてFMまいづるが取り纏め申請、採択待ち中。各局で行っている、またはこれから行う主に「新型コロナウイルス」関連番組等への補助金事業

(2) 番組審議

2020 年 8 月 12 日（水）09:06～09:20 放送の、

NHK 大河ドラマ連動番組「明倫館歴史ラジオ『細川幽斎』編」
第 24 回「安土城跡から生レポート」
パーソナリティ：M. K.
歴史ナビゲーター：Y. M

番組内容：NHK 総合 TV で毎週日曜日の夜 8 時から放送されている大河ドラマ「麒麟がくる」に連動し、放送 3 日後の水曜日に放送している番組。内容はその週のドラマの内容振り返り、いずれドラマに登場が期待される地元舞鶴の歴史上の人物「細川幽斎」にまつわる話をパーソナリティの進行で歴史ナビゲーターが解説する。今回は、歴史ナビゲーターが番組関連の歴史スポットである滋賀県の「安土城跡」から中継レポートした。

5 議事の概要

- ① 上記 (1) 項の報告内容を審議委員に説明。
- ② 上記 (2) 項の審議番組に対する意見を審議委員各位から聴取。

6 審議内容

【審議番組に対する委員の主な意見】

- ① NHK ドラマを見てからこの番組を聴くと、復習になって内容がよく理解出来た。
- ② 聴きたくなる旬なテーマでよかったと思う。
- ③ 現地からの中継を聴いて、行ってみたいという気がした。
- ④ 現地に行く場合でも、歴史の予習をしていくとよく理解できるということがわかった。
- ⑤ 安土城が舞鶴の「細川幽斎」とも関係があることがわかって良かった。
- ⑥ 安土城跡周辺の景色を見ながらのレポートはリアリティがあってよかった。
- ⑦ 安土城跡の「信長の館」は行ったことがあり、その時のことを思い出した。また行ってみたいと思わせる番組だった。
- ⑧ パーソナリティは、いつもの歴史ナビゲーターがスタジオにいない状態で話すのは難しいと思うが、うまく進行していた。
- ⑨ 市街からのレポートは難しいと思うが、パーソナリティが上手くポイントを訊いていた。
- ⑩ 歴史ナビゲーター自身が番組を楽しんでいる様子が伝わってきてよかった。
- ⑪ 歴史ナビゲーターの言葉に「あの～」が多い。
- ⑫ 中継は Skype を使ってとのことだが、ときどき音声途切れる箇所があって残念だった。
- ⑬ NHK 番組のほうがコロナ禍で収録できず一時番組が中断した。放送回数が減れば舞鶴の細川幽斎が放送されない可能性もあり、意気消沈しているところであるが、ここは FM ラジオのこの番組でバックアップして盛り上げて欲しい。

【その他の番組関係の意見】

- ① コロナ禍で観光客が減り、舞鶴港へのクルーズ船入港もなくなった。「地元発見」が言われているので、ここはラジオと連携し「マイクロツーリズム」を促進してほしい。
- ② 舞鶴の魅力をもっと発信して、U ターン、I ターンの移住事業に寄与してほしい。
- ③ ニュースを読んでいるときに、よく詰まるパーソナリティがいて聴きにくい。下読みをしっかりと欲しい。
- ④ 舞鶴には 1901 年 10 月 1 日に舞鶴鎮守府が開庁され来年で 120 年を迎える。この節目を迎える時期に海上自衛隊舞鶴地方総監部に新総監が着任した。「海自まい日記」という番組もあることから、新総監へのインタビューを企画してはどうか。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

当審議会で出た意見を局内会議で議論し、今後の番組構成・内容等の改善に資するよう担当パーソナリティと歴史ナビゲーターに伝えた。(令和2年9月10日)。

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

① 令和2年9月12日 この審議会議事概要を演奏所事務所に備置き、閲覧できるようにした。

② 令和2年9月12日 この審議会議事概要をホームページに掲載した。

9 その他の参考事項

特になし

以上